

(R2. 10. 10)

朝日山地合同パトロール

令和2年10月10日(土)に朝日山地森林生態系保護地域の合同パトロールを実施しました。



紅葉と霧の中を登る

ときおり冷たい風が吹き付けるなか、足場の悪い箇所を、慎重に通過していききました。

足場の悪い箇所がある、急登続きのコースですが、丁寧に歩道の刈り払いがされているところから地元の方々が熱心に管理されているのが窺え、頭が下がる思いがしました。

雨交じりの冷たい風の中を歩いたので、休息のため天狗小屋まで足を伸ばしました。

参加者は巡視員1名(山形県山岳連盟)、森林管理局2名、森林管理署4名、当センター3名の総勢10名、天候はもうひとつでしたが、これ以上は悪化しないという天気予報を信じて、厚い雲の垂れ込めるなか、南俣登山口から障子ヶ岳、粟畑を経る周回コースを歩きました。



切れ落ちた登山道を慎重に通過



天狗小屋で登山者にマナーガイド配布

小屋でお会いした登山者に、朝日山地を歩くに際して守っていただきたいマナーを記したマナーガイドを配布し、この後のお互いの安全登山を祈念しました。

粟畑を経由する下山ルートは足場の悪い箇所もなく、また植物等の盗掘など特段の異常も見受けられず、無事、合同パトロールを終了しました。

東北森林管理局

朝日庄内森林生態系保全センター